



S.Katsura

THE TOKAI TV HAI TOKAI STAKES

第41回 東海テレビ杯 東海ステークス (GII)

1着 2着 3着 4着 5着
本賞 55,000,000円 22,000,000円 14,000,000円 8,300,000円 5,500,000円
付加賞 1,120,000円 320,000円 160,000円



レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

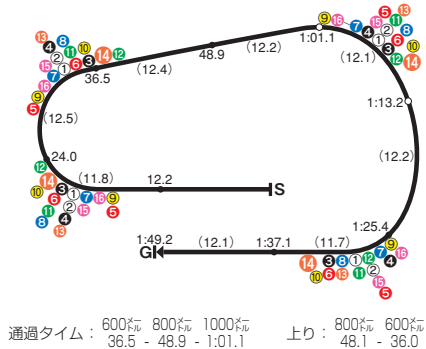
4歳以上、除未出走馬および未勝利馬

負担重量 4歳56^{kg}・5歳以上57^{kg}、牝馬2^{kg}減、2023.1.21以降GⅠ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2^{kg}増、牝馬限定GⅠ競走またはGⅡ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1^{kg}増、2023.1.20以前のGⅠ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1^{kg}増(ただし2歳時の成績を除く)

2024.1.21 京都 曇・重 ダ1800^m (国際) (指定)

着順	馬番	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	タイム (着差)	コーナー 通過順位	上り (600 ^m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑭	ウィリアムバローズ	牡	6	57	坂井瑠星	1:49.2	2-2-1-1	36.0	500(-4)	5.5②	上村洋行(栗東)	111
2	⑩	オメガギネス	牡	4	56	戸崎圭太	1	2-3-2-2	36.1	494(±0)	2.0①	大和田成(美浦)	109
3	③	ヴィクティブアルス	牝	6	57	池添謙一	1½	4-3-4-3	36.1	490(+10)	8.1④	池添 学(栗東)	107
4	⑬	ブライアンセンス	牡	4	56	岩田望来	クビ	8-8-7-5	35.9	514(-2)	9.3⑤	斎藤 誠(美浦)	106
5	⑩	オーロイブラータ	牡	4	56	ALUMETTL	ハナ	14-14-15-15	35.3	544(±0)	24.4⑩	宮本 博(栗東)	
6	⑥	ベプチドナイル	牡	6	57	藤岡佑介	ハナ	4-5-4-3	36.2	534(+4)	6.3③	武 英智(栗東)	
7	①	ミッキーマチバナ	牡	6	57	松山弘平	アタマ	8-8-7-7	36.0	524(±0)	36.5⑧	高橋 亮(栗東)	
8	④	キリンジ	牡	4	56	和田竜二	1	8-8-11-13	35.9	494(+2)	127.8⑬	佐々木昌三(栗東)	
9	②	ビヨンドザファザー	牡	5	57	内田博幸	½	8-8-7-9	36.2	518(-2)	146.5⑭	藤岡健一(栗東)	
10	⑪	タイセイドレフォン	牡	5	57	幸 英明	クビ	4-5-7-7	36.2	504(±0)	33.0⑦	西村真幸(栗東)	
11	⑩	ブラックアーメット	牡	6	57	泉谷楓真	1½	12-12-11-9	36.3	506(-4)	233.1⑯	角田晃一(栗東)	
12	⑨	レッドファアロ	牡	5	57	岩田康誠	1%	15-15-16-15	36.2	510(±0)	51.8⑪	松永幹夫(栗東)	
13	⑦	サンライズウルス	牡	6	57	西村淳也	2%	12-12-14-13	37.1	506(+20)	127.2⑫	安田翔伍(栗東)	
14	⑧	ゲンパチルシファア	牡	8	57	松若風馬	2%	4-5-4-5	37.8	522(+4)	276.9⑮	佐々木昌三(栗東)	
15	⑤	スマッシングハーツ	牡	8	57	武 豊	4	15-16-11-9	38.1	522(+12)	40.6⑨	新谷功一(栗東)	
16	⑫	バビット	牡	7	57	団野大成	大差	1-1-2-9	41.1	468(+10)	61.8⑫	浜田多美雄(栗東)	

単勝⑩550円(2^{kg}) 複勝⑩140円(2^{kg}) ⑩120円(1^{kg}) ③230円(5^{kg}) 枠連⑤-⑦350円(1^{kg})
馬連⑩-⑩570円(1^{kg}) ワイド⑩-⑩260円(1^{kg}) ③-⑩690円(7^{kg}) ③-⑩480円(4^{kg})
馬単⑩-⑩1,580円(5^{kg}) 3連複③-⑩-⑩1,680円(3^{kg}) 3連単⑩-⑩-⑩8,900円(15^{kg})



通過タイム : 600^m 800^m 1000^m 上り : 800^m 600^m
36.5 - 48.9 - 1:01.1 48.1 - 36.0

アラカルト

- ・坂井瑠星騎手は東海S初勝利。JRA重賞は通算15勝目
- ・上村洋行調教師は東海S初勝利。JRA重賞は通算4勝目
- ・ミッキーマチバナ産駒はJRA重賞通算12勝目
- ・6歳馬の優勝は23年プロミスウォリアに続く通算7回目
- ・非抽選馬 1頭(エクスパートラン)
- ・ウィリアムバローズはフェブラリーS(GⅠ)に優先出走できる

ウィリアムバローズ William Barows

牡 鹿毛 2018.2.17生
北海道日高町 中原牧場生産
馬主・猪熊広次氏 栗東・上村洋行厩舎
馬名意味・人名より+冠名

チッキーズディスコGB系 F1-m

ミッキーアイル 鹿毛 2011	ディーブインバウト 鹿毛 2002	サンデーサイレンスUSA ウインドインハーヘアIRE
	スターアイルIRE 鹿毛 2004	Rock of Gibraltar Isle de France
ダイアナバローズ 黒鹿毛 2006	シンポリクリスエスUSA 黒鹿毛 1999	Kris S. Tee Kay
	チッキーズディスコGB 黒鹿毛 1996	Shirley Heights African Dance

5代までのインブリード：Mill Reef M4×M5 Hail to Reason S5×M5
Northern Dancer S5×M5

INTERVIEW

中原俊昭氏(中原牧場)

元気に走り回っていました

ゴールの瞬間はシビレましたし、他馬に並ばれても負けずに走る姿に成長を感じました。ここまで育ててくださった関係者の皆さんに感謝いたします。母馬がキツイ性格だったため兄妹には乳母をつけましたが、本馬の時は人間が母仔の間に入って育児放棄しないようにしたので、実母の母乳で育った初めての仔です。母に甘えることなく一人で元気に走り回っていました。

S. Okada



父譲りのスピードで初タイトル獲得

阪神競馬場のスタンドリフレッシュ工事にともない、関西ブロックの一部重賞の開催場が変更された今年、フェブラリースの前哨戦と位置付けられていた東海Sは、京都に舞台を移して行われた。フルゲートに埋めた16頭のうち、ダートの重賞ウイナードは8歳馬ゲンパチルシファアのみで、新興勢力が中心を占めた顔ぶれのなか、断然の支持を集めたのはここまで4戦3勝、唯一の敗戦はレパードSのクビ差2着と、まだ底を見せていない4歳馬オメガギネス。しかしその前には、逆転候補の筆頭格と目されていた6歳馬ウィリアムバローズが立ちはだかった。

全国的な荒天に見舞われた週末、重

馬場を舞台に争われたレースを先導したのは、今回が初ダートとなる芝の重賞2勝馬バビット。ウィリアムバローズの坂井瑠星騎手はこれを先に遣って2番手につけ、オメガギネスが掛かり気味にその外を進む。ダート転向初戦の大豪Sを快勝したヴィクトイファルス、オープン特別3勝を挙げているペブチドナイルも2頭の背後に続き、上位人気の4頭は前々でレースを運んだ。落ち着いたラップを刻んで逃げたバビットだが、抑え切れない手応えで並びかけてきたウィリアムバローズ、オメガギネスの「庄」に抗しきれず、3コーナーで早々に後退。迎えた直線は4コーナーで先頭に立った2頭の一騎打ちに。追われてからもうひとつ伸び切れなかったオメガギネスに対し、ウィリアムバローズは最後までしっかりとした末脚を発揮。相手を1馬身差に突き放して勝利を飾った。

ミッキーアイルの初年度産駒にあたる本馬はデビューからの4戦、芝のレースで足踏み続けたものの、ダートに路線変更すると大変身。初勝利を挙げてからの6戦で5勝をマークし、オープンの安定勢力に定着した。過去3回の重賞挑戦では2着が最高着順だったが、この日は父譲りのスピードを前面に押し出し、持ちタイムも1秒余り短縮して初の勲章を獲得。殻を突き破った6歳馬はフェブラリースへの参戦は見送って、新たな始動に備える。

父ミッキーアイル

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央、香20戦8勝(マイルチャンピオンシップ^{G1}、NHKマイルC^{G1}、スワンS^{G1}、阪急杯^{G1}、アーリントンC^{G1}、スプリンターズS^{G1}2着、高松宮記念^{G1}2着)、最優秀短距離馬、17年から日、豪で供用〔代表産駒〕**メイケイエール**(京王杯スプリングC^{G1}、セントウルS^{G1}、チューリップ賞^{G1}、シルクロードS^{G1}、小倉2歳S^{G1}、ファンタジーS^{G1})、**ウィリアムバローズ**(本馬)、**デュアリスト**(兵庫ジュニアグランプリ^{JGII})、**ナムラクレア**(シルクロードS^{G1}、函館スプリントS^{G1}、小倉2歳S^{G1}、高松宮記念^{G1}2着、桜花賞^{G1}3着)、**ラクリスティヌ**(京都牝馬S^{G1})、**ドラゴンストーン** Dragonstone(スターライトS・豪L)、**カツ** Katsu(ケンジントンS・豪L)

母ダイアナバローズ

北海道三石町 水上晋孝氏生産 中央17戦3勝(紫苑S^P)、地方2戦0勝(13 牝父ディーブインバウト)
アムールバローズ(14 牝父マンハッタンカフェ)中央5戦0勝、地方78戦5勝
ブリトニーバローズ(15 牝父ディーブインバウト)中央2戦0勝、地方11戦4勝
リーガルバローズ(17 牝父オルフエヴル)中央8戦0勝、地方14戦2勝
ウィリアムバローズ 本馬(18 牝父ミッキーアイル)中央17戦7勝(東海S^{G1}、ラジオ日本賞^P、卯月S^P、韓国馬事会杯、マーチS^{G1}2着、ボルクスS^P2着、ラジオ日本賞^P2着、みやこS^{G1}3着)
獲得総賞金196,736,000円
レディバローズ(20 牝父ロゴタイプ)中央2戦1勝
ローランドバローズ(22 牝父ヘンリーバローズ) ⑧
※16、21(不受精)、19(死産)、23(流産)

祖母チッキーズディスコGB

不出走。00年輸入、12年死亡
ルーマードベイビー(01 牝父エルコンドルパサーUSA)地方1勝、グロリア
アスライブ(留守杯日高賞)の祖母
ダイアナバローズ(06 前出)
イチブン(07 牝父フジキセキ)中央3勝(道新スポーツ賞)

曾祖母アフリカンダンス African Dance

アメリカ産 愛4戦0勝(シルヴァーフラッシュS・L2着)、**ヘルマンミュンスター** Herman Munster(タウマルタイC・新L)、**ジュークボックス** ジョニー Jukebox Johnny(サンダウンクラシック・豪^{G2}2着)の祖母